

# キワニス・ドールプロジェクト

白い木綿生地にポリエステル綿を詰めた、キワニス・ドール。

身長約40cm体重約60gとても素朴な形で、目も鼻も口もありません。ただひとつ身につけているのは国際的な社会奉仕団体、キワニスクラブのマークの小さなラベルだけです。

しかしこのちょっと風変わりな、ノッペラボウの小さな人形が、普通のおもちゃの人形とは違った方法で、病気の子供たちに大きな力を与えています。

キワニス・ドールは1988年にオーストラリアメルボルンのナナワディング・キワニスクラブで初めてドールが作られました。メルボルンからオーストラリア全域で広がり、さらに1994年に北欧にも伝播しました。日本地区では2001年11月から取り組み始め、各地のキワニスクラブではドールを製作して、各地の病院や学校に寄贈し、ご活用いただいています。

## キワニス・ドールの使い方

- ・人形に体や内臓の絵を描いて、治療の説明に使います。
- ・人形に注射をしたり、包帯をしたりと手術や治療の説明に使います。
- ・診断の判断に活用します。
- ・看護学校では実習に使われます。
- ・病気の理解を促すツールとなります。
- ・2-4歳の幼児に特にうけます。
- ・まず、人形に診断、治療行為を施すことにより、子供のおかれた状態を理解させます。
- ・実習生は、子供と一緒に顔を描いて遊んだり、お医者さんごっこなどをしたりします。
- ・養護学校では、子供たちへの体の説明をするのに使われています。
- ・子供たちは、大好きな人の顔を描いていつも側に置き、退院の時にも持ち帰ります。



キワニスクラブは**YOUNG CHILDREN PRIORITY ONE** 子供たちの事を最優先に考えよう、をスローガンにしています。

キワニス・ドールの活動は大きく分けて2つあります。

1つは小児科病院と協力して、医療現場でキワニス・ドールを普及させること。もう1つはキワニス・ドールを作ることです。**キワニス・ドール作りにご協力してくれる仲間を募集しています。**

★キワニス・ドールについてのお問い合わせは下記の事務局まで。

### 福岡キワニスクラブ

〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-5

天神明治通りビル6F

TEL:092-753-6377 FAX:092-753-6380

E-mail: fkiwanis@blue.ocn.ne.jp